

ZEPHYROS

ゼフュロス No.46

The National Museum of Western Art, Tokyo 国立西洋美術館ニュース

ISSN1342-8071



レンブラント

光の探求 / 闇の誘惑

Rembrandt : The Quest for Chiaroscuro

会期：2011年3月12日（土）～2011年6月12日（日）

レンブラント 光の探求／闇の誘惑

Rembrandt : The Quest for Chiaroscuro



《ヤン・シックス》1647年 エッチング・
ドライポイント・エングレーヴィング
アムステルダム、レンブラントハイス
©The Rembrandt House Museum, Amsterdam



《病人たちを癒すキリスト（百グルデン版画）》1648年頃
エッチング・ドライポイント・エングレーヴィング、和紙
©東京、国立西洋美術館

このたび、2011年3月12日から6月12日まで、『レンブラント 光の探求／闇の誘惑』を開催する運びとなりました。

レンブラント・ファン・レイン（1606－1669）は、黄金の世紀と呼ばれた17世紀オランダを代表する画家であり、古くより「光と影の魔術師」とか、「明暗の巨匠」と呼ばれ、その光の探求や明暗表現はすでに生前から高い評価を受けていました。

本展は、版画と絵画におけるレンブラントの「光と闇」の真の意味を再検討しようとするもので、オランダ・アムステルダムのレンブラントハイスの協力のもと、アムステルダム国立美術館、大英博物館、ルーヴル美術館、ボストン美術館などが所蔵する世界中の重要なレンブラント作品で構成

されます。レンブラントハイスはアムステルダム中心地にある、かつてレンブラントが住んでいた家を美術館に改築したもので、そこにはいまでも当時のアトリエなど、画家の面影が残っています。

この展覧会では、レンブラントの明暗表現を考察する上で重要な役割を演じた版画と絵画を取り上げ、その初期から晩年にいたる作品まで、オランダの巨匠レンブラントがどのように明暗表現に取り組んだかを辿ります。初期の代表作である《アトリエの画家》（ボストン美術館）をはじめ、重要な絵画と素描が約15点展示されますが、この展覧会の見どころは、なんといっても100点以上も展示される版画にあるでしょう。

特に、重要な版画の代表作である《3本



《3本の木》1643年 エッチング・ド
ライポイント・エングレーヴィング
©東京、国立西洋美術館



《音楽を奏でる人々》
1626年 油彩・板
アムステルダム国立美術館
©Collection Rijksmuseum,
Amsterdam

の十字架》や《エッケ・ホモ（民衆に晒されるキリスト）》は、異なるステート、異なる版画用紙のものが合計9点も展示される予定で、レンブラントの版画の真髄に触れることができるでしょう。特に、ルーヴル美術館とボイマンス美術館（ロッテルダム）から出品されるヴェラム（子牛の皮）刷りの《3本の十字架》や《エッケ・ホモ（民衆に晒されるキリスト）》を見ることができるのは、とても貴重な機会になるでしょう。

また、本展には、30点以上もの和紙刷り版画が展示されます。レンブラントは1647年頃から当時のオランダの東インド会社を通じてもたらされた和紙を使い始めました。遠い異国の地であった日本からもたらされた未知の紙が、レンブラントの明暗表現に

とってどのような役割を果たしたのかといった視点からもレンブラント芸術を解き明かしたいと思います。

レンブラントによる「光の探求」、そしてみるものを惹き付けてやまない「闇の誘惑」、レンブラントが追求した光と影の芸術の世界にどうぞご期待ください。

レンブラント 光の探求／闇の誘惑

一般 1400円（1200円）

大学生 1100円（900円）

高校生 600円（500円）

中学生以下……………無料

*（ ）内は20名以上の団体料金

*本展の観覧券で常設展も併せてご覧いただけます。

表紙（Title Page）：

《石の手摺りにもたれる自画像》1639年

エッチング、ドライポイント

アムステルダム、レンブラントハウス

©The Rembrandt House Museum, Amsterdam

専門家のために美術図書館ができること



研究資料センターの書架に並び西洋版画の集大成
“The Illustrated Bartsch”（一部）。版画調査
には必携のレファレンス・ブックです。

研究資料センター閲覧室

国立西洋美術館研究資料センターは西洋美術の専門図書館として2002年に開設されました。以来、美術館の学芸員、大学の教授など、美術分野で活躍する専門家にご利用いただいています。

最先端の科学研究で実験設備が話題になることがあります。整った環境が要るのは美術分野も同じこと。美術作品についての専門的な調査には、その基盤として、歴史的文献から最新情報までを体系的に備えた図書館が欠かせません。そのような確固とした土台があってこそ、学芸員は自館の文化財をまもり、魅力ある展覧会を企画することができるのです。

平易に解説された美術全集を完備するのも図書館の一つの役割ですが、もし全国の図書館が判で押したようにその役割だけを担うとしたら、美術全集を提供する側はどこでその準備をすればよいのでしょうか。受

け手である一般読者層ばかりではなく、新しいものを生み出す側に立つ専門家のニーズにこたえ、他では入手できない第一級の資料を提供することもまた、美術図書館が果たしうるもう一つの重要な役割なのではないでしょうか。

「貴館は私たちが探している展覧会カタログを所蔵する、世界で数少ない図書館の一つです」。ナチスの略奪美術品問題を専門に扱う米国公的機関から調査支援の依頼を受けたこともありました。このような調査機関も含め、美術館や図書館、そして学芸員や大学教員、出版事業や放送教育の関係者、そして将来きっと社会教育の担い手になるだろう有望な学生たちに資料を提供し、それを通じて美術の振興に一役買うことができるとするのが私たちの願いです。

(国立西洋美術館主任研究員 川口雅子)

週末ボランティア体験記



ダフィット・テニールス（子）《聖アントニウスの誘惑》
©国立西洋美術館

国立西洋美術館で美術トークのボランティアを行うようになり、はや一年以上がたちました。毎回、始まる一時間ほど前には美術館に到着し、展示室を一周しながら一人でトークのシミュレーションをしてから臨みます。しかしいまだに緊張のため、なかなか思い描いたようには話ができず、終わってからは汗をびっしょりかいてボランティア室に戻るとというのが恒例です。こんな私が、お守りのようにひとつだけ必ずコースに入れる作品があります。それは、17世紀の一角に展示されているダフィット・テニールス（子）作《聖アントニウスの誘惑》です。この作品には画家が想像力を駆使して描いた魔物—といってもどこかユーモラスな生き物たちが登場します。トークではまず主題である聖アントニウスの物語を紹介しますが、話題は次第に魔物たちの様子へと移っていきます。笛を吹いたり、

聖アントニウスの衣服の裾を引っ張ったり、なんとも落ち着かない彼らの一挙手一投足に注目していくと一気に時間が経ってしまいます。ここで彼らの様子に微笑んでくださる、また感想を口にしてくださるお客様がいらっしゃったらしめたもの、その後のトークがうまく進むような気がしています。実は私自身はどちらかという一人で絵を見る方が好きだったのですが、個人での鑑賞では見逃してしまいがちな部分を、初めて会う人たちとときには感想を言い合いながら共有する体験は、このような集団での鑑賞ならではの実感するようになりました。さて、いつの頃からかこの作品で験を担ぐようになってしまった私ですが、今後は魔物たちの助けを借りなくても自在にトークを行えるよう頑張っていきたいと思っています。

（国立西洋美術館ボランティア 赤塚敬子）



部分拡大図

常設展

一般 420円（210円）

大学生 130円（70円）

小・中学生・高校生及び18歳未満、65歳以上、心身に障害のある方及び付添者1名は無料
（入館の際に学生証または年齢の確認できるもの、障害者手帳をご提示ください。）

*（ ）内は20名以上の団体料金

*美術トーク、建築ツアー実施中。詳細は当館ホームページをご覧ください。

EVENT イベント

レンブラント 光の探求／闇の誘惑

講演会

日時：2011年4月2日(土)

14:00～15:30

柄澤齊（版画家）

「版画家にとって光と闇とは－
レンブラントに添って」

2011年5月21日(土)

14:00～15:30

幸福輝（国立西洋美術館上席主任研究員）

「レンブラント－和紙刷り版画の周辺」

※講演会内容等は変更となる場合があります。

2011年4月23日(土)

14:00～15:30

坂本直昭（紙舗直代表）

「西洋の版画と日本の紙の間－
一紙屋の雑考－」

参加方法

会場：国立西洋美術館講堂（地下2階）

定員：各回先着140名（聴講無料。ただし「展覧会」の鑑賞については別途観覧券が必要です。）

当日12:00より、館内インフォメーションにて聴講券を配付します。

なお、会場の講堂へは企画展改札（地下1階）を通過する必要があり、聴講券のみで通過いただけるのは開演30分前からとなります（開場時間は各日とも開演の30分前）。

スライド・トーク

日時：2011年3月25日(金)、
4月8日(金)、4月22日(金)、
5月13日(金)、6月3日(金)
毎回18:00～（約40分）

会場：国立西洋美術館講堂

解説者：高城靖之（展覧会アシスタント）

定員：各回先着140名（参加無料。ただし、展覧会観覧券が必要です。）

※直接講堂にお越しく下さい（開場時間は各日とも開演の30分前）。

映画とトーク

展覧会担当者によるトークの後、展覧会にちなんだ映画をご鑑賞いただきます。

日時：2011年4月9日(土)

14:00～16:00

関連トーク（幸福 輝）と「オランダの光」
（94分）のDVD上映

2011年5月14日(土)

14:00～16:30

関連トーク（幸福 輝）と「ようこそ、アムステルダム国立美術館へ」（117分）のDVD上映

参加方法

会場：国立西洋美術館講堂

定員：各回先着140名（参加無料。ただし、整理券と展覧会観覧券が必要です。）

当日12:00より、館内インフォメーションにて、展覧会観覧券をお持ちの方お一人につき一枚整理券を配付します。会場へは13:40から整理券の番号順にご入場いただけます（自由席）。

Museum shop

ミュージアム
ショップ ●好評発売中

ゴッホ作品《ばら》をイメージしたお菓子です。
バラのチョコレートショップ「メサージュ・ド・ローズ」が、
ひとつひとつ手で仕上げた美味しさをお楽しみください。

ゴッホ《ばら》パート・ド・フリュイ

6個詰め合わせ

1,300円(税込み)

- 果汁をふんだんに使用した
贅沢なパート・ド・フリュイ
(ゼリー) です。



(ストロベリー/デラウェア/白桃) 各2個

※食料品のため、色や形状が写真と異なる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

ゴッホ《ばら》チョコレート

6個入り

2,100円(税込み)

- 特製ボックスに
バラのチョコレートを
詰め合わせました。



ブルガリアン
ローズの
香り付き

写真はイメージです。

Cafe

カフェ「すいれん」



「レンブラント 光の探求／闇の誘惑」
特別メニュー

期 間 2011年3月12日～6月12日

すいれん風スタンボット

900円(税込み)

- オランダの家庭料理をすいれん風にアレンジ。
コクのあるマッシュポテトとプリプリのソーセージがやみつき
になります。

オランダビール 各種

500円(税込み)

- オランダ産のビールに日本で活躍した人物のラベルを貼って
いる、ユーモアのある後味すっきりビールです。

チケット売場、館内施設(常設ミュージアムショップ、カフェ「すいれん」)でSuica、各種クレジットカードがご利用いただけます。(ただし、一部除外品がございます。) 詳細については、当館HPをご覧ください。

展示カレンダー〔企画展示/常設展示〕 2011年2月～2011年7月

休館日 土日・祝日

FEB 2
 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28
 アウトサイダーズ (新館2階版画素描展示室) 最終日 2月13日(日)
 全館休館 (館内整備のため) 2月14日(月)～2月21日(月)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
3
 レンブラント 光の探求／闇の誘惑
 (企画展示室) 3月12日(土)～6月12日(日)
 奇想の自然－レンブラント以前の北方版画 (新館2階版画素描展示室) 3月12日(土)～6月12日(日)

APR
4

 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

レンブラント 光の探求／闇の誘惑
 (企画展示室) 3月12日(土)～6月12日(日)

奇想の自然－レンブラント以前の北方版画 (新館2階版画素描展示室) 3月12日(土)～6月12日(日)

MAY	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31								
5	レンブラント 光の探求／闇の誘惑 (企画展示室) 3月12日(土)～6月12日(日)																																						
	奇想の自然ーレンブラント以前の北方版画 (新館2階版画素描展示室) 3月12日(土)～6月12日(日)																																						

JUN 6

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
レンブラント 光の探求／闇の誘惑 (企画展示室) 3月12日(土)～6月12日(日)																													
奇想の自然－レンブラント以前の北方版画 (新館2階版画素描展示室) 3月12日(土)～6月12日(日)																													

JUL
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31

7

大英博物館 古代ギリシャ展 究極の身体、完全なる美
 (企画展示室) 7月5日(火)～9月25日(日)

●臨時休館のお知らせ

2011年2月14日(月)～2月21日(月)、3月11日(金)、臨時休館いたします。

●2011年の企画展

「レンブラント 光の探求／闇の誘惑」 2011年3月12日（土）～6月12日（日）

「大英博物館 古代ギリシャ展 究極の身体、完全なる美」 2011年7月5日(火)～9月25日(日)

「プラド美術館所蔵 ゴヤ 光と影」 2011年10月22日(土)～2012年1月29日(日)

※展覧会名、会期、内容等は変更されることがあります。

※作品の保存・貸し出し等の状況により、掲載された作品をご覧いただけない場合がございます。

国立西洋美術館

- 所在地…〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- 開館時間
通常…午前9時30分～午後5時30分
(ただし、秋の企画展閉会日以降の開館日から春の企画展開催日までの開館期間中=午前9時30分～午後5時)
毎週金曜日…午前9時30分～午後8時
*入館は閉館の30分前まで
- 休曜日…月曜日(ただし、月曜日が祝日あるいは振替休日となる場合は翌火曜日) 2011年2月14日(月)～21日(月)、3月11日(金) 臨時休館
2011年3月21日(月)、5月2日(月)は開館します。
*その他、臨時に開館・休館することがあります。
- 常設展無料観覧日…毎月第2、第4土曜日、文化の日(11月3日)
- お問い合わせ…ハローダイヤル:03-5777-8600
<http://www.nmwa.go.jp/>

※ 誌名について…「ZEPHYROS」(ゼフュロス)はギリシャ神話の神々のひとり、西風を司る神様の名前です。西欧では暖かさや色さまざまな花々を運ぶ春の風をさします。

ZEPHYROS

ZEPHYROS 第46号

編集・発行 国立西洋美術館/平成23年2月20日(年4回発行)
協力 (財) 西洋美術振興財団
印刷 (株) アイネット